

上場会社名 代表者

株式会社 プラネット

(コード番号

代表取締役社長 玉生 弘昌

2391)

問合せ先責任者

管理本部経営企画室長 滝山 重治

(TEL 03-5444-0811)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年9月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年7月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年8月1日~平成21年1月31日)

1 WELL TO MINISTER TO MINISTER TO MENT					
	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,255	240	250	110	6,635.30
今回発表予想(B)	1,250	248	206	48	2,913.74
増減額(B-A)	Δ4	8	△43	△61	
増減率(%)	Δ0.3	3.4	△17.5	△56.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年7月期第2四半期)	1,224	252	229	132	7,994.22

修正の理由

当社が保有する「その他有価証券」に区分される保有投資有価証券の一部について、「金融商品に係る会計基準」に基づき減損処理を行い、投資有価証券評価損を計上することにより、第2四半期純利益が前回予想より減少するため、平成21年7月期第2四半期累計期間における業績予想を修正いたします。なお、四半期における評価方法として洗替え方式を採用しているため、当該評価損の額は平成21年7月期の期末日における時価により変動する場合があります(投資有価証券評価損に関する詳細は平成21年2月4日公表「平成21年7月期第2四半期の投資有価証券評価損に関するお知らせ」をご参照ください)。 売上高に関しては、当初予想の1,255百万円に対し、ほぼ当初予想のとおり1,250百万円となりました(前年同期比2.2%増)。営業利益に関しては、当初予想の240百万円に対し、ほぼ当初予想のとおり248百万円となりました(前年同期比1.9%減)。経常利益に関しては、保有す金融複合商品の評価損を約47百万円計上したことにより、当初予想の250百万円に対し206百万円となりました(前年同期比10.3%減)。

減)。